

定期作況報告

平成24年5月
(5月20日現在)

北海道立総合研究機構 北見農業試験場

1. 気象経過

1) 前年9月以降の経過

9月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。中旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年よりやや高かった。下旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より高く、平均気温は平年よりやや高かった。日平均気温の月平均は16.9℃で平年より1.8℃高かった。降水量は上旬が平年より極めて多く、中旬はやや少なく、下旬は極めて多かった（月合計247.5mmで平年の229%）。日照時間は上旬・中旬が平年よりやや少なく、下旬は平年並であった（月合計132.5時間で平年の84%）。

10月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より低かった。中旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年並であった。下旬の最高気温は平年より高く、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。日平均気温の月平均は8.7℃で平年より0.1℃高かった。降水量は上旬・中旬が平年より少なく、下旬は平年より多かった（月合計56.0mmで平年の73%）。日照時間は上旬・中旬が平年よりやや多く、下旬は平年並であった（月合計177.7時間で平年の111%）。

11月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年よりやや高く、平均気温は平年並であった。中旬の最高気温は平年より極めて高く、最低気温は平年並で、平均気温は平年より高かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年並であった。日平均気温の月平均は2.2℃で平年より0.6℃高かった。降水量は上旬・中旬・下旬ともに平年より少なかった（月合計8.5mmで平年の19%）。日照時間は上旬・中旬・下旬ともに平年並であった（月合計141.3時間で平年の106%）。

2) 根雪期間中の経過

12月：上旬の最高気温、最低気温はともに平年より低く、平均気温は平年より極めて低かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。下旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温は平年並で、平均気温は平年より高かった。日平均気温の月平均は-7.8℃で平年より1.3℃低かった。降水量は上旬が平年より多く、中旬が平年よりやや少なく、下旬は平年より多かった（月合計62.5mmで平年の120%）。日照時間は上旬が平年並で、中旬が平年より多く、下旬は平年並であった（月合計146.2時間で平年の118%）。

1月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年より高かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は-10.5℃で平年より1.2℃低かった。降水量は上旬・中旬・下旬ともに平年より少なかった（月合計18.0mmで平年の33%）。日照時間は上旬が平年並で、中旬は平年よりやや多く、下旬は平年並であった（月合計146.7時間で平年の115%）。

2月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より低かった。中旬の最高気温は平年より低く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。日平均気温の月平均は-11.1℃で平年より2.9℃低かった。降水量は上旬が平年並で、中旬・下旬は平年より少なかった（月合

計10.5mmで平年の30%)。日照時間は上旬が平年並で、中旬は平年よりやや多く、下旬は平年並であった(月合計157.2時間で平年の111%)。

3月：上旬の最高気温は平年並で、最低気温は平年より極めて高く、平均気温は平年よりやや高かった。中旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。下旬の最高気温は平年よりやや低く、最低気温は平年より極めて低く、平均気温は平年よりやや低かった。日平均気温の月平均は-4.1℃で平年より1.2℃低かった。降水量は上旬が平年よりやや少なく、中旬は平年より少なく、下旬は平年並であった(月合計19.0mmで平年の53%)。日照時間は上旬・中旬・下旬ともに平年並であった(月合計169.0時間で平年の102%)。

3) 融雪期以降の経過

4月：上旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて低かった。中旬の最高気温は平年並で、最低気温、平均気温はともに平年よりやや高かった。下旬の最高気温、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。日平均気温の月平均は4.7℃で、平年より0.6℃高かった。降水量は上旬が平年より極めて多く、中旬は平年より少なく、下旬は平年よりやや少なかった(月合計55.5mmで平年の111%)。日照時間は上旬・中旬・下旬ともに平年並であった(月合計171.0時間で平年の104%)。

5月：上旬の最高気温は平年よりやや高く、最低気温、平均気温はともに平年より極めて高かった。中旬の最高気温は平年より極めて低く、最低気温は平年よりやや低く、平均気温は平年より極めて低かった。降水量は上旬が平年より極めて多く、中旬は平年より多かった。日照時間は上旬・中旬ともに平年よりやや少なかった。

なお、根雪始は平年より6日早い11月30日、融雪期は平年より5日遅い4月15日で、根雪期間は平年より12日間長い138日間であった。耕鋤始は平年より2日早い4月26日であった。

4) 季節表

項目 年次	前年 初霜 月.日	前年 降雪始 月.日	前年 根雪始 月.日	融雪期 月.日	根雪期間 日数	耕鋤始 月.日	降雪終 月.日	晩霜 月.日
本年	平成23年 10. 2	11.15	11.30	平成24年 4.15	138	4.26	5.12	4.22
平年	10.10	10.31	12. 6	4.10	126	4.28	5. 2	5.14
比較	△ 8	15	△ 6	5	12	△ 2	10	△ 22

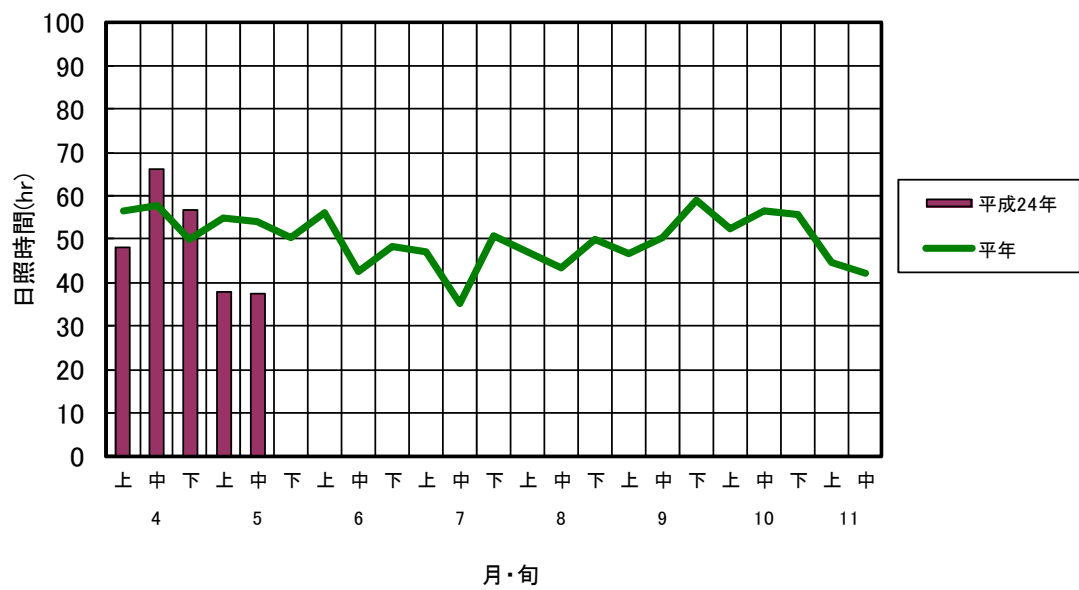
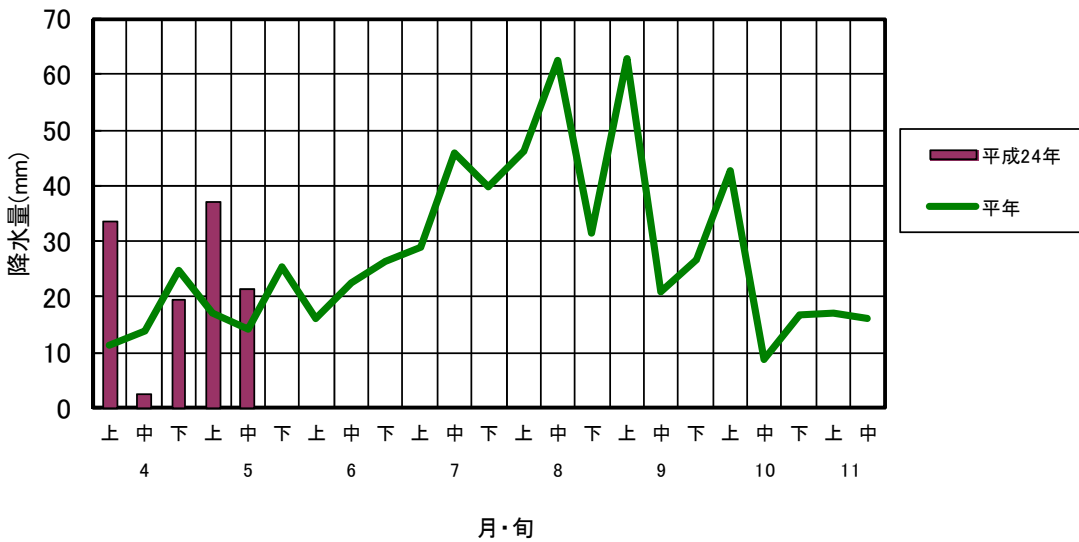
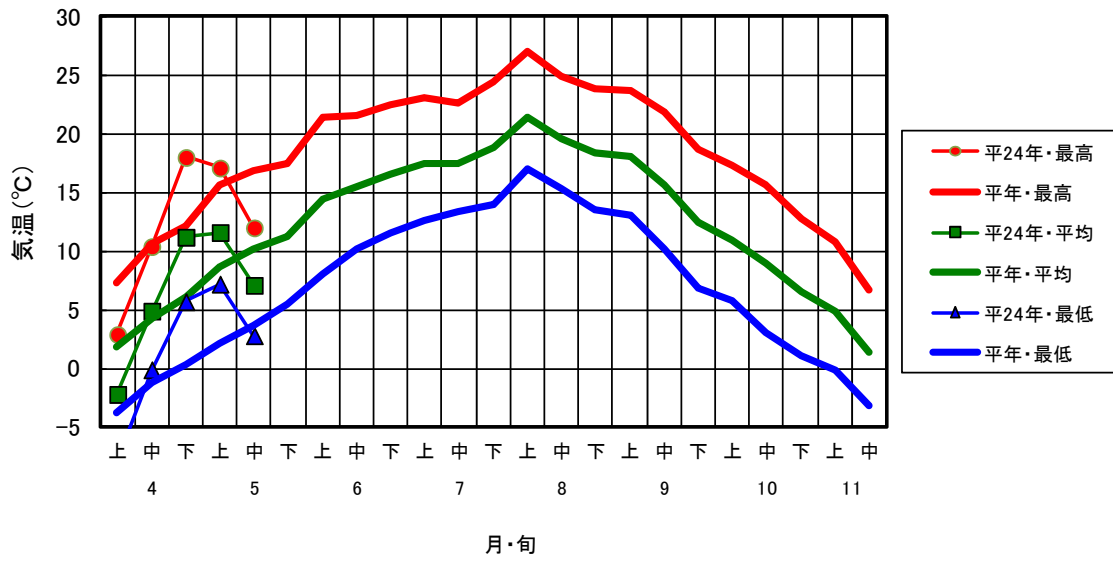
注) 観測は北見農試(訓子府町弥生)で行い、平年値は前10か年の平均値である。

5) 気象表

月・旬	平均気温(°C)			最高気温(°C)			最低気温(°C)			降水量(mm)			日照時間(hr)			
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
9	上	20.7	17.6	3.1	25.9	23.1	2.8	16.2	12.4	3.8	160.5	52.2	108.3	36.0	47.8	△11.8
	中	16.8	15.5	1.3	22.0	21.5	0.5	12.8	10.0	2.8	24.0	35.5	△11.5	34.5	50.3	△15.8
	下	13.0	12.2	0.8	18.6	18.5	0.1	8.3	6.2	2.1	63.0	20.5	42.5	62.0	59.0	3.0
10	上	8.7	11.0	△2.3	15.0	17.1	△2.1	3.5	5.8	△2.3	26.5	48.0	△21.5	60.5	49.6	10.9
	中	8.9	8.9	0.0	16.6	15.4	1.2	2.5	3.1	△0.6	5.0	14.0	△9.0	66.4	55.0	11.4
	下	8.6	6.3	2.3	14.4	12.5	1.9	3.4	0.7	2.7	24.5	14.3	10.2	50.8	55.3	△4.5
11	上	4.8	4.7	0.1	10.9	10.6	0.3	0.1	-0.5	0.6	0.0	17.8	△17.8	46.2	44.5	1.7
	中	2.6	1.0	1.6	9.4	6.3	3.1	-2.9	-3.4	0.5	4.0	16.0	△12.0	48.2	41.9	6.3
	下	-0.9	-0.8	△0.1	4.1	4.6	△0.5	-5.6	-5.9	0.3	4.5	11.3	△6.8	46.9	46.8	0.1
12	上	-6.9	-4.3	△2.6	-1.2	0.9	△2.1	-12.1	-9.8	△2.3	29.5	17.6	11.9	41.1	40.2	0.9
	中	-10.1	-6.5	△3.6	-3.2	-0.9	△2.3	-16.0	-12.2	△3.8	0.0	17.6	△17.6	56.2	38.9	17.3
	下	-6.7	-8.3	1.6	-1.0	-2.3	1.3	-14.2	-14.7	0.5	33.0	16.9	16.1	48.9	44.4	4.5
1	上	-7.0	-8.8	1.8	-2.4	-2.7	0.3	-12.5	-15.0	2.5	12.0	20.5	△8.5	39.4	38.2	1.2
	中	-13.8	-10.1	△3.7	-6.5	-4.1	△2.4	-20.1	-16.3	△3.8	0.0	15.7	△15.7	51.4	40.8	10.6
	下	-10.6	-9.2	△1.4	-4.4	-3.2	△1.2	-16.6	-15.9	△0.7	6.0	17.9	△11.9	55.9	49.1	6.8
2	上	-11.1	-9.1	△2.0	-4.6	-2.8	△1.8	-18.0	-16.2	△1.8	3.0	2.9	0.1	53.9	51.1	2.8
	中	-11.7	-8.6	△3.1	-4.9	-2.5	△2.4	-18.1	-15.5	△2.6	0.0	18.8	△18.8	59.4	43.6	15.8
	下	-10.5	-6.6	△3.9	-3.9	-0.2	△3.7	-18.4	-14.3	△4.1	7.5	13.2	△5.7	43.9	47.1	△3.2
3	上	-4.9	-5.8	0.9	-0.1	0.2	△0.3	-9.4	-12.9	3.5	8.0	11.7	△3.7	53.1	52.4	0.7
	中	-5.3	-2.2	△3.1	-0.5	3.3	△3.8	-11.3	-8.8	△2.5	0.0	11.0	△11.0	51.7	52.0	△0.3
	下	-2.3	-0.9	△1.4	3.5	4.1	△0.6	-8.8	-6.3	△2.5	11.0	13.2	△2.2	64.2	61.0	3.2
4	上	-2.2	1.8	△4.0	2.9	7.3	△4.4	-8.1	-3.8	△4.3	33.5	11.2	22.3	48.1	56.7	△8.6
	中	4.9	4.3	0.6	10.4	10.6	△0.2	-0.1	-1.2	1.1	2.5	14.0	△11.5	66.1	57.7	8.4
	下	11.2	6.1	5.1	18.0	12.2	5.8	5.7	0.3	5.4	19.5	24.8	△5.3	56.8	49.8	7.0
5	上	11.6	8.7	2.9	17.1	15.7	1.4	7.2	2.1	5.1	37.0	17.2	19.8	37.8	54.9	△17.1
	中	7.1	10.1	△3.0	12.0	16.9	△4.9	2.8	3.7	△0.9	21.5	14.3	7.2	37.6	54.3	△16.7
月	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
9月	16.9	15.1	1.8	22.1	21.1	1.0	12.4	9.5	2.9	247.5	108.1	139.4	132.5	157.1	△24.6	
10月	8.7	8.6	0.1	15.3	14.9	0.4	3.1	3.1	0.0	56.0	76.3	△20.3	177.7	159.9	17.8	
11月	2.2	1.6	0.6	8.1	7.2	0.9	-2.8	-3.3	0.5	8.5	45.1	△36.6	141.3	133.1	8.2	
12月	-7.8	-6.5	△1.3	-1.8	-0.8	△1.0	-14.1	-12.3	△1.8	62.5	52.1	10.4	146.2	123.4	22.8	
1月	-10.5	-9.3	△1.2	-4.4	-3.4	△1.0	-16.4	-15.8	△0.6	18.0	54.0	△36.0	146.7	128.0	18.7	
2月	-11.1	-8.2	△2.9	-4.5	-1.9	△2.6	-18.1	-15.4	△2.7	10.5	34.8	△24.3	157.2	141.9	15.3	
3月	-4.1	-2.9	△1.2	1.0	2.6	△1.6	-9.8	-9.2	△0.6	19.0	35.9	△16.9	169.0	165.4	3.6	
4月	4.7	4.1	0.6	10.4	10.0	0.4	-0.8	-1.6	0.8	55.5	49.9	5.6	171.0	164.2	6.8	

注) 観測値は気象庁ホームページの気象統計情報で公開している置戸町境野のアメダスによる。
 観測統計の解説は<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/kaisetu/index.html>を参照。
 本年の値は確定前の速報値を含む。平年値は前10か年の平均値である。

6) 気象経過のグラフ



2. 当場の作況

注) 本作況報告は北海道立総合研究機構北見農業試験場の平年値に対する生育良否に基づいたものであり、網走管内全体を代表するものではありません。

1) 秋まき小麦 作況：平年並

事由：播種は平年より1日早い9月15日に行った。出芽期は平年より2日遅い9月26日であった。出芽期以降、9月下旬は降水量が極めて多く、10月上旬は平均気温が平年より低かった。10月中旬以降の気温は平年並～高く推移したが、越冬前の草丈は平年より低く、茎数も平年より少なかった。根雪始は平年より6日早く、根雪期間は平年より12日長かった。調査圃場は融雪剤を散布したため、観測点より1週間程度融雪が早まった。雪腐病の発生は平年よりやや多かったが、被害程度としては軽微であった。融雪期が平年より遅れたため融雪後の生育は遅れたが、4月下旬から5月上旬の気温が高く推移したことから生育は回復した。5月中旬は気温が低く推移したことから生育はやや停滞しているが、草丈は平年よりやや高く、茎数は平年よりやや少ない。

以上のことから、目下の作況は「平年並」である。

調査項目	きたほなみ		
	本年	平年	比較
播種期 (平成23年月.日)	9.15	9.16	△1
出芽期 (平成23年月.日)	9.26	9.24	2
草丈(cm) (平成23年11月20日)	16.1	19.4	△3.3
草丈(cm) (平成24年5月20日)	41.6	37.3	4.3
茎数(本/m ²) (平成23年11月20日)	1139	1649	△510
茎数(本/m ²) (平成24年5月20日)	1312	1535	△223

注) 「きたほなみ」の平年値は前7か年中、平成17年(最豊)、19年(最凶)を除く5か年の平均。

2) 春まき小麦 作況：やや良

事由：融雪期は平年より5日遅い4月15日であったが、調査圃場は融雪剤散布により1週間程度融雪が早まった。播種期は平年並の4月20日であった。播種後の気温が高く推移したことから、出芽期は平年より4日早かった。出芽後の5月上旬は気温が高く推移し、5月中旬は気温が低かったものの、草丈、茎数は平年をやや上回っている。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	春よ恋			はるきらり(参考)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	4.20	4.20	0	4.20	4.20	0
出芽期 (月.日)	4.30	5.4	△4	4.30	5.5	△5
草丈(cm) (5月20日)	16.2	14.2	2.0	17.1	15.2	1.9
茎数(本/m ²) (5月20日)	439	359	81	419	361	58

注) 「春よ恋」の平年値は前7か年中、平成18年(最豊)、22年(最凶)を除く5か年の平均。

「はるきらり(参考)」の平年値は前5か年の平均。

3) てんさい

作 況：やや良

事 由：移植栽培の播種は平年より1日遅い3月22日に行い、育苗中の生育は順調であった。移植は平年より6日早い5月2日に行った。移植後に降水があり活着は良好であった。5月中旬は低温に経過したが移植期が早かったため、生育は良好である。直播栽培では、播種は平年より6日早い5月2日に行ったが、播種後低温に経過したため、出芽期は平年並みであった。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	移植						直播		
	モノホマレ			アーベント			モノホマレ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	3.22	3.21	1	3.22	3.21	1	5.2	5.8	△6
移植期 (月.日)	5.2	5.8	△6	5.2	5.8	△6	—	—	
出芽期 (月.日)	—	—		—	—		5.19	5.19	0
草丈 (cm)	5.3	4.5	0.8	6.1	4.3	1.8	—	—	
生葉数 (枚)	4.7	4.2	0.5	4.1	3.8	0.3	—	—	

注) 播種期、移植期および出芽期の平年値は前7か年中、平成17年(最豊)、22年(最凶)を除く5か年の平均。草丈および生葉数は、平成22年から調査を開始したため、平年値は22及び23年の平均である。

4) 牧 草 (チモシー)

作 況：やや良

事 由：融雪期は4月15日と平年より5日遅かったが、萌芽期は平年より1日遅い4月23日であった。冬損程度は平年並、春の被度は100%であった。4月下旬と5月上旬の気温が平年より極めて高く推移したため、5月18日現在の草丈は平年を大きく上回った。

以上のことから、目下の作況は「やや良」である。

調査項目	ノサップ		
	本年	平年	比較
萌芽期 (月.日)	4.23	4.22	1
冬損程度	1.0	1.5	△0.5
被度(%) (5月18日)	100	100	0
草丈(cm) (5月18日)	47	32	15

注) 平年値は前7か年中、平成18年(最豊)、21年(最凶)を除く5か年の平均。

冬損程度は1:無または微~9:甚。

5) たまねぎ

作 況：やや不良

事 由：播種は、早生種「改良オホーツク1号」では平年より2日早い3月2日、晩生種「スーパー北もみじ」では平年より3日遅い3月13日に行った。出芽期は、「改良オホーツク1号」では平年より3日早く、「スーパー北もみじ」では平年より3日遅かった。育苗期間中は、4月上旬までの気温は低めに推移したものの、苗の生育は概ね順調であった。移植は、「改良オホーツク1号」は平年より6日早い5月2日、「スーパー北もみじ」は平年より3日早い5月9日に行った。移植時の苗質は、両品種とも育苗期間が短かったため、草丈が平年をやや下回り、「スーパー北もみじ」では生葉数、葉鞘径とも平年をやや下回った。

以上のことから、目下の作況は「やや不良」である。

調査項目	改良オホーツク1号			スーパー北もみじ		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
播種期 (月.日)	3. 2	3. 4	△ 2	3.13	3.10	3
出芽期 (月.日)	3.14	3.17	△ 3	3.25	3.22	3
移植期 (月.日)	5. 2	5. 8	△ 6	5. 9	5.12	△ 3
草丈(cm) 移植時	22.3	26.0	△3.7	20.7	24.7	△4.0
生葉数(枚) 移植時	2.9	3.2	△0.3	2.8	3.3	△0.5
葉鞘径(mm) 移植時	3.9	4.0	△0.1	3.2	4.0	△0.8

注) 平年値は前8か年中、平成17年(最豊)、20年(暴風雨被害により成績を参考扱いとしたもの)、22年(最凶)を除く5か年の平均。

付表1 各作物の耕種概要

作物名	一区面積 (㎡)	反復	前作物	畦幅 (cm)	株間 (cm)	一株本数	播種粒数 (粒/㎡)	播種量 (kg/10a)	株数 (株/10a)
1. 秋まき小麦	7.2	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	255	-	-
2. 春まき小麦	7.2	4	緑肥大豆	30.0	条播	-	340	-	-
3. とうもろこし	11.2	3	緑肥えん麦	75.0	17.8	1	-	-	7,491
4. 大豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
5. 小豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
6. 菜豆	9.6	3	緑肥そば	60.0	20.0	2	-	-	8,333
7. ばれいしょ	37.8	3	緑肥えん麦	75.0	30.0	1	-	-	4,444
8. てんさい	39.6	3	緑肥野生えん麦	60.0	23.8	1	-	-	7,003
9. 牧草 (チモシー)	2.7	4	緑肥えん麦	30.0	条播	-	-	2.0	-
10. たまねぎ	10.0	2	たまねぎ	30.0	10.5	1	-	-	31,750

付表2 各作物の耕種概要

作物名	施肥量 (kg/10a)						備考
	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	MgO	堆肥	その他	
1. 秋まき小麦	6.0	20.0	9.7	3.8		起生期追肥 N:3.0	2年目草地 年間3回分施
2. 春まき小麦	10.0	18.0	12.0	5.0			
3. とうもろこし	14.0	22.0	12.0	4.0	3,000	炭カル:150	
4. 大豆	1.8	15.0	7.8	3.0			
5. 小豆	4.0	20.0	11.2	4.0			
6. 菜豆	4.0	17.3	8.0	3.3			
7. ばれいしょ	8.0	20.0	14.0	5.0			
8. てんさい	13.3	26.6	10.9	5.0			
9. 牧草 (チモシー)	15.0	15.0	15.0	2.3			
10. たまねぎ	15.0	30.0	9.0	4.5			